

---

# 試作品～作者のための作品～

ユビゴール

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

試作品〜作者のための作品〜

### 【Nコード】

N4819U

### 【作者名】

ユビゴール

### 【あらすじ】

投稿初心者の作者が、文章作成や行間の表現の練習のための作品（ここで改行するのはどうか・・・とか）その他モロモロ  
恥ずかしいからみないでね。

まずは、打ち込んでみる（前書き）

投稿試作

とりあえず、今聞いている歌の歌詞を書き込んでみた。

まずは、打ち込んでみる

悲しみの向こうへ

悲しみの向こうへと

たどり着けるなら

僕はもう、要らないよ・・・　ぬくもりも明日も

静寂の闇に舞い降りた夢は

Who・・・？つかの間零れた　頬の光

why・・・？脆すぎた世界　留める術も知らずに

ただ僕は願っていた　そう、忘却を

悲しみの向こうへと

たどり着けるなら

ぼくはもう、これ以上

なにも感じなくていい

why・・・？繰り返す言葉　潰えた約束は

一際美しく響き　いま途切れた

絶望の向こうへと

君は還るのか

至上の愛　悠久の帆に

穢れ無き身をゆだね

悲しみの向こうへと

たどり着けるなら

僕はもう、恐れない  
孤独な眠りさえ

まずは、打ち込んでみる（後書き）

あとがき

この小説は試作品です。過度な期待はしないでください。

## 連載してみよう

雨

ああ、雨の音が聞こえる。雨が降っていたのだ。

雨の音が聞こえる。雨が降っていたのだ。

あの音の様にそっと世のために働いていよう。

あの音の様にそっと世のために働いていよう。

雨があがるように静かに死んでゆこう

雨があがるように静かに死んでゆこう

やはり、次話を投稿する際は、あらかじめWord等に書き込んでおくのがいいようだ。

次話投稿には、上書き機能が無いので打ち込んだ文字が2000以下の場合、すべて消されてしまう。

思ったより、2000文字は少ないので、あらかじめ書いているならそれほど焦ることはないだろうが、十分注意が必要なことからである。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n4819u/>

---

試作品～作者のための作品～

2011年10月9日10時16分発行